

# 盛土内部異常通知壁面材

## テールアルメFS

特許第5899358号

NETIS登録 QS-170031-A

第3回「インフラメンテナンス大賞」  
国土交通省 優秀賞受賞！

盛土内部の異常時に、壁面材が傾斜して可視化できるようになりました。

**FS** (Fail Safe / Fail Sensor) は盛土内部の異常を安全に可視化し、維持管理(目視点検)の効率化を目的に開発された壁面材です。

テールアルメFSへの変更は

- ・設計見直しは不要，壁面材の材料変更のみ
- ・施工手間や施工方法は従来の壁面材と同等
- ・FSにより，補強土壁の詳細調査時期の把握が可能

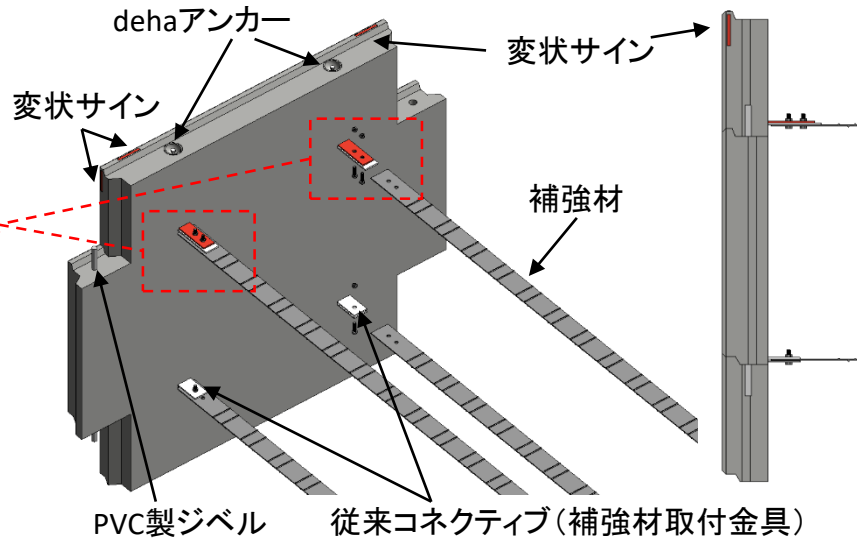
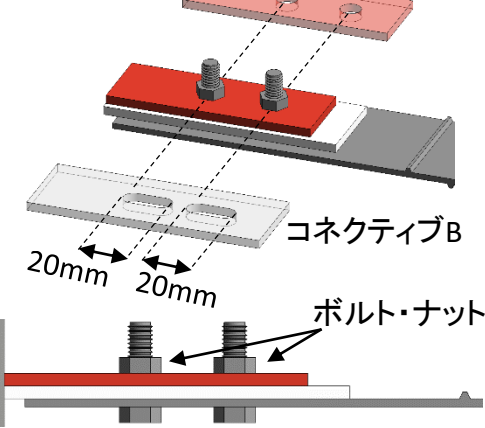


**JFE 商事テールワン 株式会社**

# テールアルメFSの壁面材について

FSコネクティブ(補強材取付金具)

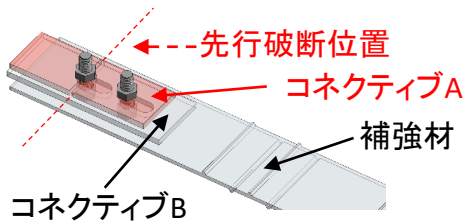
コネクティブA



## テールアルメFSのしくみ

### ① フェイルセーフ※機能 発現

※フェイルセーフ: 部材の機能喪失時、別に設けた部材が機能し致命的な影響を回避するしくみ(道路橋示方書)



各コネクティブの破断強度を調整することで、盛土内部の異常時にコネクティブAが先行破断します。

コネクティブA

補強材

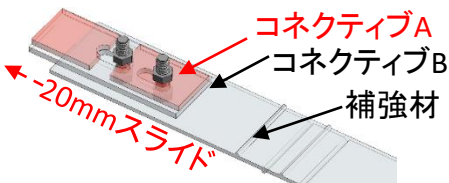
コネクティブB

低

強度の関係

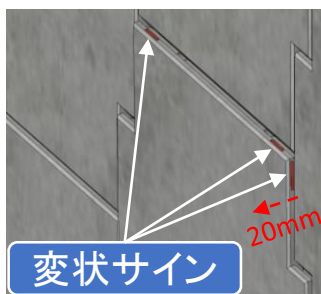
高

### ② コネクティブ機能の引継ぎ(A → B)



コネクティブBの長孔により、壁面は20mm傾斜し土圧などの荷重をコネクティブBが引継ぎます。

### ③ フェイルセンサー機能 発現



壁面が20mm傾斜することで変状サインが表示され、壁面上面や側面から視覚的に盛土内部の異常を把握することが可能です。

お問い合わせ